

(案)

令和5年8月7日

岡山地方最低賃金審議会

会 長 益田 佐和子 殿

岡山地方最低賃金審議会

岡山県最低賃金専門部会

部会長 片山 裕之

#### 岡山県最低賃金の改正決定に関する報告書

当専門部会は、令和5年7月4日、岡山地方最低賃金審議会において付託された岡山県最低賃金の改正決定について、慎重に調査審議を重ねた結果、別紙1のと通りの結論に達したので報告する。

なお、中央最低賃金審議会に対して、目安制度の在り方に関する全員協議会報告(平成29年3月28日中央最低賃金審議会了承)の記の3(2)の「地方最低賃金審議会に対して目安の合理的な根拠を示すための努力など目安への信頼感を確保するための取組を一層進めていくことが必要である。」を十分に踏まえた納得感のある目安の審議を強く求める意見があった。

また、岡山県最低賃金専門部会において、地域の実態を反映した独自性が発揮できる審議運営を強く求める意見があった。

岡山県最低賃金専門部会の共通認識として、政府等に対し、下請取引適正化の更なる監視強化や、中小企業・小規模事業場が継続的に賃上げしやすい環境整備のため、助成金等の生産性向上支援の拡充、各種減税による実質賃金の上昇、賃上げ税制や補助金等の賃上げ企業への優遇とともに、価格転嫁に向け実効性のある取組となるよう、一層の強化を強く求める意見があったことを申し添える。

本件の審議に当たった専門部会の委員は次のとおりである。

岡山地方最低賃金審議会  
岡山県最低賃金専門部会委員

公益代表委員

部会長	片山裕之	弁護士
部会長代理	米山毅一郎	岡山大学学術研究院法務学域 教授
	益田佐和子	岡山家庭裁判所 家事調停委員

労働者代表委員

	小橋政次	自動車総連 岡山地方協議会 事務局長
	高山伸男	日本基幹産業労働組合連合会岡山県本部 事務局長
	西崎知佳	日本労働組合総連合会岡山県連合会 副事務局長

使用者代表委員

	石黒和之	株式会社共立精機 代表取締役社長
	鶴海元	カーツ株式会社 監査役
	西谷治朗	岡山県経営者協会 専務理事

## 岡 山 県 最 低 賃 金

- 1 適用する地域  
岡山県の区域
  
- 2 適用する使用者  
前号の地域内で事業を営む使用者
  
- 3 適用する労働者  
前号の使用者に使用される労働者
  
- 4 前号の労働者に係る最低賃金額  
1時間 932円
  
- 5 この最低賃金において賃金に算入しないもの  
精皆勤手当、通勤手当及び家族手当
  
- 6 効力発生の日  
令和5年10月1日

## 岡山県の生活保護費と最低賃金について

(令和3年度データに基づく比較)

### 1 最低賃金

- (1) 件 名 岡山県最低賃金
- (2) 最低賃金額 時間額892円
- (3) 発 効 日 令和4年10月1日

### 2 生活保護

- (1) 比較対象者  
18～19歳・単身世帯者
- (2) 対象年度  
令和3年度
- (3) 生活保護（令和3年度）  
生活扶助基準（第1類費＋第2類費＋期末一時扶助費）の岡山県内人口加重平均に住宅扶助の実績値を加えた金額（99,239円）。

### 3 生活保護に係る施策との整合性について

令和4年10月1日発効の岡山県最低賃金の1箇月換算額（註）と上記2の（3）に掲げる金額とを比較すると岡山県最低賃金が生活保護費を下回っているとは認められなかった。

#### （註）1箇月換算額

$$892 \text{円 (岡山県最低賃金)} \times 173.8 \text{ (1箇月平均法定労働時間数)} \\ \times 0.816 \text{ (可処分所得の総所得に対する比率※)} = 126,504 \text{円}$$

※令和5年7月12日に開催された中央最低賃金審議会第2回小委員会の資料中、別添グラフに示された比率。

## 岡山県最低賃金専門部会審議経過

会 議 等	年 月 日	内 容
第502回 岡山地方最低賃金審議会	令和5年 7月4日	改正決定について諮問
専門部会委員の推薦公示	7月4日	締 切 令和5年7月25日
関係労使の意見聴取の公示	7月4日	締 切 令和5年7月25日
専門部会委員の任命	7月31日	
第1回 専門部会	7月31日	部会長及び同代理の選任 岡山県の生活保護と最低賃金 について 今後の審議の進め方について
第2回 専門部会	8月2日	金額改定に当たっての基本方 針について 最低賃金額の審議
第3回 専門部会	8月4日	最低賃金額の審議
第4回 専門部会	8月7日	最低賃金額の審議（結審）